安全だより No.6

宮代町シルバー人材センター 令和6年(2024年) 10月 安全適正就業委員会

会員の皆様 ようやく気温も 低下してきましたが、今夏の酷 暑に堪え元気に各職場で活躍さ れたことと拝察しております。 来年もさらに暑くなることが予 測されますので一層の注意と健 康管理をお願いいたします。



刈払機の作業時は、 必ず飛び石対策(防 護ネットなどの使用) をしてね。約束だ

昨年度は会員の事故件数が2件と一昨年に比べ激減したことは会員皆様の努力の賜物と心から 感謝しています。しかし今年はすでに3件の物損事故が発生してしまいました。今回の事故は注意 義務の不徹底。使用機械の特性の理解不足が原因です。このうち一件は機械取扱い説明書をよく読 まず機械の特性を把握しないまま取り扱ったもの考えられます。

さて 全シ協の安全就業ニュース 8 月号に 7 月までに発生した損害賠償保険飛び石事故事例が特集されていました。また「草刈り作業での事故と飛散させた物による損壊の事故をゼロにするために」という特集がありましたので今回の「安全だより」で紹介します。(4 ページ参照)

今年実施した安全パトロールでは、作業現場に行く際の「ヘルメットの未着用」「安全メガネの不使用」「飛散防止用具の不使用・不適正使用」が目につきました。これは自身の事故防止、他者への損害防止に直結します。

会員自身の身を守ること、第三者障害を起こさないことを十分気を付けて仕事に邁進してください。

令和5年度(2023年) 全国重篤事故 前年度より増加

区分年度	就業中			就業途上			総件数		
	死亡	入院	小計	死亡	入院	小計	死亡	入院	合計
令和4年度	15 (4)	4(0)	19(4)	5(2)	5(0)	10(2)	20(6)	9(0)	29 (6)
令和5年度	17(1)	8(0)	25(1)	6(2)	5 (4)	11 (6)	23 (3)	13 (4)	36 (7)

※「重篤事故」とは6ヶ月以上の入院を伴う事故

<表 1>令和5年度重篤事故の分析 **一就業中**一(全国)

まれる型	****	1	事故	件数	
事故の型	事故の内容	死	入	合	比
	植木剪定、樹木伐採等における墜落・転落	5	3	8	
	草刈作業中、公園の法面 2m の高さから転落、フェンスのない 3m の高所から転	0	3 2 0 0 5 2 2 0 1 1 1 0	2	
墜落	清掃中、階段から踏み外し頭部から出血、脳内出血	1(1)	0	1(1	
· 転落	施設管理中、階段から転落(2件)、 屋根の塗装作業中、1.8m 転落、		3 2 0 0 5 2 2 0 1 1 0		
	ゴミ処理場のペットボトルコンベアに送り込む作業中、コンベア転落し、破砕機に 巻き込まれた	4		4	
	計	10(5	15(60
転倒	草刈作業中、他の場所へ移動する際に誤って転倒、 斜面で刈った草で滑り落ち側溝に倒れこむ草刈作業中、駐車場の車に水筒を取りに行った時何らかの理由で転倒、 駐輪場内で自転車を整理する際躓き顔から転倒	2	2	4	
	l 計	2	2	4	169
激突され	構内で通い箱を清掃し、台車で指定場所に運搬し整理する作業中、後退してき たフォークリフトが衝突し、後ろ向きに転倒	1	入 3 2 0 0 5 2 2 0 1 1 1 0	1	
	直径 30cm 弱のまきの木をチェーンソーで伐採していたところ木が縦に裂けて倒れ体に当たり、脊髄2ヶ所、頚椎骨折	0		1	
	計	1	1	2	89
交通事故	発注者宅に他の会員が乗ってきた車を駐車する際、車両後方で被害会員が誘導していたところ、運転していた会員が運転操作を誤り、敷地内フェンスと車輌の間に挟まれた	1	0	1	
	花壇周りのゴミ回収のため車道側でしゃがんでいたところ、手前に駐車していた 車の運転手が気づかずに前進して接触された	1	3 2 0 0 5 2 2 0 1 1 1 0	1	
	計	2		2	89
	5名で草刈作業中、ツツジの根元からスズメバチの大群が飛び立ち当該会員の 左手甲を刺した。持参していた「蜂撃退スプレー」を噴射したが大群であったた め、一旦避難した。救急車を呼ぼうとしたが、当該会員は何回も刺されているか ら大丈夫ということで見守ったが、10分ほど経って顔色が悪くなり、救急車を呼 んだがアナフィラキシーショックにより死亡	1 (0	1	
	太陽光発電所の鳥獣侵入防止のため用地とフェンス柵の隙間を埋める作業中、 運転するホイールローダーで土砂を採取し、数回 運搬した後、法面が急な場所で土砂をバケットに入れ持ち上げようとしたところバランスを崩して横転していまい下敷きになった	1	0	1	
	計	2	0	2	89
		17(8	25(100

<表 2>令和5年度重篤事故の分析 一就業途上一(全国)

交通手	事故の 場所	+1/-1-			件数	数	
段		事故の内容		入	合	比	
	交差 点	発注先へ自宅から駅に向かって歩いていた途中、信号機のない交差点 を横断していたところ、直進してきた乗 用車に追突された	0	1(1)	1(1)		
徒歩		帰宅途中に倒れ頭を打った模様。居合わせた人が救急車を呼び搬送。 外傷性クモ膜下出血による急性硬膜下 血腫となり死亡	1	0	1		
	型物 内	清掃作業前、階段に座り手や顔を動かしていたが、声をかけても応答がないので病院へ搬送。しかし、頭部内に出血があり急性硬膜下血腫により死亡		0	1(1)		
	•	計	2(1)	1(1)	3(2	27%	
	交差 点	自転車で走行中、信号のない交差点で左折してきた車と接触し巻き込まれて死亡就業先から帰宅途中、T字路交差点で右折しようとし、直進してきたトラックに轢かれ死亡	2(1)	0	2 (1		
自転車	道路	就業先から帰宅途中、信号のない横断歩道で左から来た車が手前で停止したので渡っていたところ、右から来た車にはねられ死亡就業先に向かう途中、後方から走行してきた車両に接触され転倒就業先から帰宅途中、横断歩道まで行かず渋滞の車輛の間を通り抜け、横切ろうとし際左側から来た軽自動車に接触し転倒就業先から帰宅途中、後方から来たバイクに引っ掛けられて転倒「会員がふらふらと道路中央に寄ってきた。避けようとハンドルを切ったが間に合わず転倒した」とのことで、一時は命も危ぶまれる状況にあった		3(2)	4 (2		
	<u> </u>	計	3(1)	3(2)	6(3	55%	
バイク		就業先に向かう途中、車と出合い頭の事故で頚椎損傷など 就業先に向かう途中、信号のある交差点で左側から走行してきた乗用	1	1(1)	2		
	•	計	1	1(1)	2(1	18%	
		合計	6(2)	5(4)	11(100	

- O 自転車保険に加入していますか?
- O <u>自転車事故から身を守るため</u>

<u>ヘルメットを着用しょう!</u>

O 自転車の道交法違反は 罰則が強化せれます



<表 3> 令和6年7月(2024年) **死亡事故速報**(全国)

性	別等	仕事内	容 等	事故の状況
男	72歳	就業中	(死亡)	生垣の剪定作業中、三脚から2m程度離れたスタンドバックの上にうつ伏せの状態で 倒れていた。一緒に働いていた会員2名は見ておらず事故原因は不明。
男	72 歳	就業中	(死亡)	3名の会員によるビニールハウスの組み立て作業中(2名が柱となるポールを一本ずつ押さえ、残り1名がその2本のポールを上で結合する作業)にポールの上部部分を結合する際に、手が届かない箇所であったことから、トラクター後部のバケットに貯水タンクを積み、その上にコンパネを敷いて作業していたところ、バランスを崩して約2メートルの高さから頭部から落下した。なお、同年4月に脚立からの落下事故があり会員へ強く注意喚起をしたことから、就業員が脚立を使用しない判断をし、このような手段を取ったようである。
男	78 歳	就業中		午前中、会員2名で杉苗の除草作業を実施。休憩は9時半、10時半に15分程度。午前11時半ごろに一人の会員が飲み物が無くなったので、買いに行き作業現場を離れた。その後、昼食等を済ませ作業現場に午後1時ごろに戻ったところ、現場に会員が見当たらず作業をしていたところ出てくるだろうと思い作業を進めていたら会員が倒れていた。
男	82 歳	就業中	(死亡)	緑地の潅水、清掃就業中、付随する池に過って転落し、自力で脱出できずに溺死した。 単独作業であった。

令和6年度 7 月まで 草刈りによる損害倍賞事故が増加! (全国事故事例)

作業	事故内容	支払保険 金
	総合体育館の裏にある敷地(カラーコーン設置あり)を手押し自走式の草刈機(ロータリーモア)二台で草刈作業中、刈草の排出口から飛んだ小石が近くに駐車してあった車3台に当たり破損させた。	¥1,267,043
草刈作業	草刈作業中に石が飛び、走行中の車(ランドローバーディスカバリー)の左前ドアガラスを破損させた。飛散防止ネット不使用。防止措置をすることについてシルバー人材センターから散々指導しているが聞かない会員がいてシルバー人材センターも困っている状態。	¥1,110,068
草刈作業	工場敷地フェンス側の道路法面を6人で除草していた。道路反対側にトラックが駐車していて、被害者は徐行して現場を通り過ぎようとしたとき、車体に何かがあたった音がしたとの事。しかしそのまま通過し、会社駐車場に向かった。翌日、被害者が破損に気付 き、ドライブレコーダーでも確認が出来た。	¥206,140
草刈作業	工場内を刈払機で草刈り作業をしていたところ、キュービクルのケーブルに気 づかず、ケーブルを保護している配管を破損させてし まった。	¥49,500
草刈作業	工場の敷地内を刈払機で草刈り作業中に、キュービクルから地面へ伸びている ケーブルに気づかず、ケーブルを保護している配管カバーを破損させてしまっ た。	¥74,800